

事業所名

多機能型児童発達支援ルーム らぼる
(居宅訪問型児童発達支援)

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

3月

1日

法人(事業所)理念		法人理念：つやつや・生き生き・楽しく・楽に 事業所理念：重度の障害(心身、行動)があっても、遊びを通じて世界を探索する。また、自分で世界へ働きかけられるよう、心身のペースづくりを目指す。								
支援方針		人工呼吸器や医療機器を装着していたり、病気や感染症の影響で外出が困難な方、極度の人見知りや引きこもりなどで集団の活動が難しい方のお宅に訪問し、遊びを通じた療育の提供や日常生活の困りごとの支援、対人スキルの練習等を行います。療法士や児童指導員・保育士などの専門職が児の特性を理解し、親身の思いで子どもとサポートするご家族により添いながら成長を共に喜べる支援を行います。								
営業時間		(月)~(金)	8時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	なし
サービス提供時間		(月)~(金)	9時	0	から	17時	0	まで		
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事・排泄・睡眠など、日々の健康状態の聞き取りやバイタルチェックを実施し体調の確認を行う ・言語聴覚士による摂食や嚥下のアドバイス ・理学療法士・作業療法士により姿勢・生活動作のアドバイス 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して運動機能の評価の実施 ・感覚遊びやリズム遊びの実施して楽しみながら発達を促す関わりを行う。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・制作活動などの机上課題の実施 ・ソーシャルスキルトレーニング 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自発的な意思表示の選択肢を増やす媒体の提案、試行をします。 ・言語聴覚士による言語評価の実施、口腔機能を高められるような活動を提供する。 ・児童指導員や保育士と一緒にあそびを通して、人と関わることの楽しさを伝える。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・家族以外の他者との交流の機会を増やします。 ・家族以外の他者とルールのある遊びややりとりを通して社会性の発達を促します。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・生活の場で困りごとを共有したり、実際に出来るようになった事、やりたい事に挑戦する姿をご家族と共有し、子どもの成長の喜びを一緒に体感する ・兄弟児と保護者との時間がとれるように支援する 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・双方が安心して通えるように通所事業や学校などへの橋渡しの役割を行う ・外出のきっかけを作り、安心して外出が出来る環境整備を実施する 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係者、関係機関との積極的に連携を図る ・災害時の防災計画を地域住民と共有するなど、地域住民に児の特性を知ってもらう 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・社内研修会・事例検討会・他事業所との交流による学び、外部研修への参加を実施する 		
主な行事等		事業所としての行事は行っていない。								